

図書だより

2024



種子島中央高等学校図書館

年も改まり、気持ちも新たに3学期を迎えていると思います。今年も図書館から館内展示やイベント、図書だよりを通して、本にまつわる色々な情報をお届けできればと思っています。今年もみなさんに本との良い出会いがたくさんありますように!!



図書館新春貸出イベント

「本の福袋」開催中!

新春貸出イベントとして、「本の福袋」をご用意いたしました。福袋には本が2冊入っていますが、何の本が入っているかは分かりません。ヒントは袋のラベルのみです。「これぞ!!」と心に決めたら、袋ごとカウンターに持ってきて貸出手続きをしてください。

※お一人様1袋限定、無くなり次第終了です。

※貸出期間は2週間です。

普段、自分では選
ばない本にきっと出
会えるはず♪



～お願い～

返却日が過ぎた本が手元にある人はいませんか? 特に3年生は1月中に必ず返却しましょう。図書委員から図書の返却督促を受けた人もいます。**借りた本の紛失や汚損は必ず本人が相談に来てください**ね。自分が借りた本は一人でも多くの人に読んでもらって、読書の楽しさを分かち合いましょう。



3年生の貸出は1月26日(金)までとなります。**原則として1月31日(水)までに必ず本の返却をお願いします。**なお、二次対策などで貸出を希望する生徒は司書までご相談ください。



読書が楽しくなるニッポンの文学

夏目漱石、芥川龍之介、太宰治…名前は聞いたことあっても、その作品に触れる機会は意外と少ないものです。文豪の作品と聞くと、「なんだか難しそう」「長くて読めないんじゃないか」と身構えてしまいがちです。そこでお勧めなのがこの『読書が楽しくなるニッポンの文学』シリーズ。昔ながらの「〇〇全集」といった構成ではなく、みなさんに身近な「友情」「恋愛」「生きる」といった10のテーマ別に、短編作品を集めたものです。文字も少し大きめで、全ての漢字にはルビが、難しい言葉には脚注が付いています。新しい一年の始まりです。今年は文学作品を読んでみませんか？

恋って、どんな味がするの？

『花を埋める』 新美南吉
『葉桜と魔笛』 太宰治
『新万葉物語』 伊藤左千夫
『じいさんばあさん』 森鷗外
他

ほんものの友情、現在進行中！

『画の悲しみ』 国木田独步
『なめとこ山の熊』 宮沢賢治
『走れメロス』 太宰治
『馬車を待つ間』 堀辰雄 他

不思議がいっぱいあふれだす！

『卵』 夢野久作
『耳なし芳一』 小泉八雲
『夢十夜(第一夜・第六夜・第九夜)』
夏目漱石 他

とっておきの笑いあります！

『三角と四角』 巖谷小波
『畜犬談』 太宰治
『鼻』 芥川龍之介
『身投げ救助業』 菊池寛 他

生きるって、カッコワルイこと？

『檸檬』 梶井基次郎
『蜜柑』 芥川龍之介
『蠅』 横光利一
『高瀬舟』 森鷗外 他

家族って、どんなカタチ？

『勝負事』 菊池寛
『杜子春』 芥川龍之介
『小さき者へ』 有島武郎
『笑われた子』 横道利一 他

ようこそ、冒険の国へ！

『恐竜艇の冒険』 海野十三
『頭蓋骨の秘密』 小酒井不木
『トロッコ』 芥川龍之介
『幽霊探偵』 押川春浪 他

ひとしずくの涙、ほろり。

『美しい犬』 林芙美子
『よだかの星』 宮沢賢治
『団栗』 寺田寅彦
『ざんげ』 鈴木三重吉 他

まごころ、お届けいたします。

『キンシヨキシヨキ』 豊島与志雄
『家霊』 岡本かのこ
『名人伝』 中島敦
『最後の一句』 森鷗外 他

いま、戦争と平和を考えてみる。

『原爆詩集』 峠三吉
『夏の花』 原民喜
『この子を残して』 永井隆
『旅情の海』 林芙美子 他

朝の読書で何を読もう
か迷ったら、ぜひ読んでみてね。
今月は図書館のカウンターに並べています。

